

公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会

会報

平成 30 年 新年号



**謹賀新年！
あけましておめでとうございます！**

- 目次 -

- P1** 新年ご挨拶
- P2** 70周年記念の集い
- P6** 県民公開講座
- P10** 福像めぐりボランティアマッサージ報告
- P11** 健康運動指導者研修会 in 千葉
- P13** 今後の予定
- P14** 千葉県鍼灸マッサージ協同組合よりお知らせ

新年ご挨拶

会長 石川 英樹



明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年は政治家の不祥事や大企業の粉飾決算、そして急な解散総選挙や北のミサイルなど慌ただしい1年でした。

戌年は新しいモノが生まれる年とも言われています。

思い返せば12年前の戌年には三菱東京UFJ銀行の発足・会社法施行・携帯電話の番号ポータビリティ制度開始・第1回ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)が開幕・神戸空港が開港・地上デジタルテレビ放送47都道府県全てで放送開始・表参道ヒルズがオープン・そして悠仁親王のご誕生と色々なことがスタート(産まれた)した年でした。

私事にわたりますと昨年は多忙を極め、人生において最も忙しい年でもありましたが、将来の為に多くの種を蒔くことが出来たのではないかと考えています。

そして私が会長になって2年になる今年は私たちの業界に直接関わる療養費やあはき広告規制について大きな動きがある年になります。

私は超高齢化やストレス社会など今の日本が抱える諸問題を救えるのは鍼灸マッサージだと思っています。無限の可能性を秘めた東洋療法が、秘めているだけではなく表舞台に出ていく必要性を痛感しています。

その為に必要なのは小さな拘りを捨て大きな流れに乗っていくことです。

今までの歴史からみても私達には流れに逆らう力も資金力もありませんが、流れに乗った上で方向性を変えていく志と忍耐力は持ち合わせています。

今後は新たな種を蒔きつつも、可能な範囲で徐々に収穫していければと考えています。しかし一人の力では何もすることが出来ません。

大事な案件になればなるほど今まで以上に会員皆様のご協力が必要になってきます。

出来れば当会だけではなく、より多くの千葉県在住の鍼灸マッサージ師が力を合わせ同じ方向に進むことが出来たら、本当の意味で「あはき」が千葉県を、そして日本を救うスタートの年になるのではないかと考えています。

桃太郎ではないですが、申年、酉年、そして今年は戌年と鬼退治に向けて仲間が揃います。

真に県民に国民に求められる鍼灸マッサージの実現に向けて、執行部一丸となって対応して参りますので、会員の皆様方の深いご理解と格段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新年が皆様にとりまして、希望に満ちた明るい年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

70周年記念の集い

～あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等法制定～

平成29年11月5日（日）、東京有明医療大学にて、「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等法制定、70周年記念の集い」が行われました。

1947年12月20日にあはき等法が制定され今年で70周年を迎えることから、70周年を記念し、厚生労働大臣をはじめとした議員の方々、医師会をはじめ、各界の代表の方々が集まり、あはき等法推進協議会の主催で、70周年記念の式典が行われました。





第1部の式典では、記念の集い実行委員長の大口俊徳氏の開会の辞に続き、主催団体である あはき等法推進協議会 7 団体を代表して全日本鍼灸マッサージ師会会長の伊藤久夫氏が挨拶を行いました。また、厚生労働省からは大臣官房審議官の椎葉茂樹氏が臨席し、加藤勝信厚労大臣の祝辞を代読しました。

式典内では厚生労働大臣表彰の授与が行われ、受賞者 88 名を代表して山口県鍼灸師会前会長の河野紘氏が謝辞を述べました。

厚生労働大臣表彰を受賞した 88 名のうち、全日本鍼灸マッサージ師会からは 26 名が表彰され、当県では、齊藤 曠相談役が受賞されました。





また、記念シンポジウムとして
「あはき師の過去・現在・未来」をテーマに行われました。
座長に、全日本鍼灸学会顧問 後藤修司氏。
シンポジニストに、
厚生省入省時にあはき等法の改正に関わった元参議院議員 阿部正俊氏。
「鍼灸マッサージを考える国会議員の会」小委員会メンバーであはき師の現状に精通する衆議院議員・元厚生労働大臣 田村憲久氏。
弁護士として昭和35年の最高裁判決について言及した日本盲人会連合 竹下義樹会長。
知的財産という観点から、あはき業の業権保障について見解を述べた東京農業大学客員教授 森岡一氏が、座長の後藤修司氏進行の下、シンポジストたちの発言を通し、伝統医療のこれからについて認識を深めるよい機会となりました。





元厚生労働大臣の田村氏は、「来年の WHO の総会で、疾病分類に伝統医療を位置づけることが決まる。国民の医療の中にも位置づけられている中で、さらに質の担保が必要になる。カリキュラムの見直しで、最低履修時間の設定・単位数の引き上げ、さらに保険制度や職業倫理についても学ぶようにする。受領委任払いについては不正防止策について検討し、できることが前提となるが、今年度中に制度設計を終え、30年度からスタートする」と述べられていました。

また、日本盲人会連合の竹下会長は、「処罰されるかされないかが、後になってからでないといけないというのは刑事法としておかしい。国民の安全という見地から考えるなら、取り締まる体制をもう一度考えないとあはきの発展はない」と無免許問題について、訴えておられました。



☆☆☆☆ 県民公開講座 ☆☆☆☆

ボランティアマッサージ報告

11/19（日）に県民公開講座が、千葉市民会館小ホールにて、10：30から開催されました。

既に噂を聞きつけ、時間より早く来た方もいらっしゃいまして、急きょ前倒しとなり10：00よりボランティアを開始いたしました。

今回は鍼治療の応募の方もちらほらいて、まんべんなくベッドが埋まるような流れとなっておりました。

途中、ベッドが空いた際には、お互いの治療をしながら会員間の交流を深めることができ、有意義なボランティアとなりました。





また、元吉学術部長の鍼治療や、室田先生のトレーナー業務なども間近で見ることができ貴重な時間となりました。

一般参加者が少なく、告知の大事さが分かる公開講座となりましたので、来年はまた頑張っていきたいと思います。

ボランティアに参加してくださいました先生方、お忙しい中ご参加いただき誠に感謝いたします。本文をご覧の皆様も、ボランティア要請があった際には、ご参加いただけますと幸いです。よろしくお願いたします。





県民公開講座

午後からは、車いすバスケット選手である、千葉ホークスの田中恒一選手をお呼びして、県民公開講座を行いました。



田中恒一（タナカツネカズ）

1976年1月1日（41歳）

自傷歴：23年

自傷履歴：

18歳（高校3年）の時に、交通事故にて腰椎（L2,3）を脱臼骨折し、下半身の運動機能麻痺。脊髄損傷となる。

プレーヤー歴：20年

1996年 千葉ホークスに入部

2006年 世界選手権大会（アムステルダム）日本代表

2010年 世界選手権大会（バーミンガム）日本代表

現在、千葉ホークス代表



東京パラリンピック開催が決定し、徐々に障害者スポーツの普及が広がってきています。今講座で、車いすバスケットに限らず、障害者スポーツの面白さ・魅力を、田中選手に講演して頂きました。

実際に持ってきていただいた競技で使う車いすは、我々が良く知る車いすとは違い、すごく軽く、そして、車いすとは思えないほどのカッコよさでした。

田中選手はとても魅力的な方で、実際に競技を見に行ってみてみたいと思わせてくれる方でした。

パラリンピックが開催される前に、一度、千葉ホークスの試合をのぞいてみてはいかがでしょうか？



★福像巡りウォークラリー★

☆チャリティーマッサージ活動報告☆

10/1(日)は千葉県鍼灸マッサージ師会 船橋支部で福像巡りウォークラリーにおきましてチャリティーマッサージブース活動を行いました。

この福像巡りウォークラリーは毎年10月の第1日曜日に開催されており、今年も船橋駅北口駅前広場にマッサージブースを設営して数多くの方々にご利用いただきました。

本年は天候にも恵まれて絶好の行楽日和となり、沢山の人通りがある中で我々も心地よく活動することができました。

ご参加いただきました先生方は、我々船橋支部が誇る大ベテランの先生から今年入会していただいた若い女性の先生まで幅広くお集まりいただき、また八千代や東葛、成田といった千葉県の他支部からも応援をいただきました。(川端、濱田、宮永、赤沼、川西、米良、藤林、椎名、木村、阿比留、吉田、室田 敬称略)ご協力いただいた先生方には本当に感謝致します。

また、その他に船橋支部会長のむろた鍼灸整骨院からトレーナーを目指す実習生の方3名(下岡、進士、佐藤 敬称略)にもご協力いただき、その宣伝や呼び込みの効果で約5時間の活動で69名の方々にブースを利用していただく事ができました。若い力によって活動を支えていただきありがとうございました。

この活動で¥46000の売上金があり、その一部をNPOを通じて募金を行なっております。

毎年の福像巡りウォークラリーを通じて、行政とのつながりも持ちつつ、鍼灸マッサージの普及、啓蒙活動、助成券の発行などにご協力いただいております。

また、通りがかりの一般の方々に「こういった組織があるんだね。良い活動をしているね。」といった言葉もいただいて確かな宣伝効果もあったと感じています。

今後もこのような活動を続けていながら鍼灸マッサージ業界の発展に貢献できるよう行動していきます。

千葉県鍼灸マッサージ師会 船橋支部 阿比留 孝義



※ 第4回地域健康づくり指導者研修会in千葉 ※

高齢者支援局長 濱田将光

千葉県鍼灸マッサージ師会主催による『地域健康づくり指導者研修会』も、今年で4回目を迎えることができました。

今回は師走の17日と忙しい中での開催となりました。

今回の講師には、例年通り、全鍼師会、前地域健康づくり委員の藤林先生に『認知症』『ADL』について講演をしていただきました。

また、ほかにも二名の講師に講演をしていただきました。

まず一人目は、柏歯科医師会副会長の金剛寺高宏先生に『口腔ケア～口腔機能低下に対しての介護予防～』というタイトルで講演していただきました。

現在、歯科医師は訪問にて歯の治療を行っていることは周知のことと思いますが、口腔ケアを通して介護予防に取り組まれていることに私たちはあまり知らない事かもしれません。

口腔機能が低下することで身体機能が落ちてくるという点に対して、お口の体操を指導したり口腔ケアの講演をしたりと、活動をされています。私たちが薦める『ゼンシン体操』とは表裏一体かもしれません。

今回のことで鍼灸マッサージ師に大変理解を示していただき、多方面でのアナウンスや協力をしていただけたとのことでした。また、地域包括ケアシステムの捉え方の絵に出てくる葉っぱの部分は鍼灸マッサージ師も入る部分であるとの見解を示していただきました。





二人目は、食品保健指導士をされている杉浦上太郎先生に『自分の健康は自分でつくる』＝食生活・こころ＝というタイトルで講演をしていただきました。

食品保健指導士という資格をあまりご存じない方もいるかと思いますが、「保健機能食品制度」誕生に伴い、消費者へ「保健機能食品」「健康食品」等に係るアドバイスをする役割の資格です。

食に対しての大切さ、植物の持つ栄養と効果の大切さを学ばせていただきました。

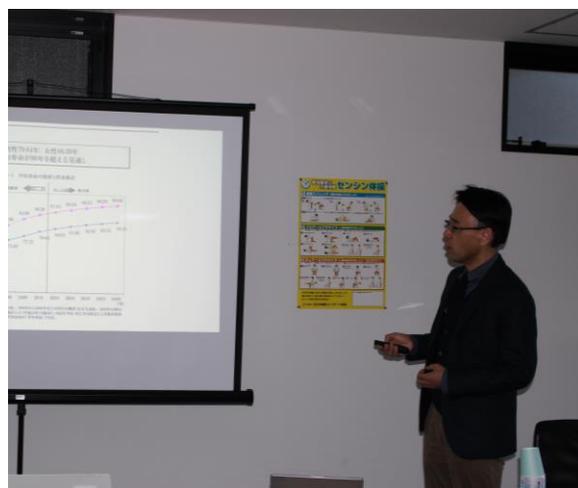
また、鍼灸マッサージ師の社会での必要性にも触れられ、健康情報センターになっていけるとよいのではとの提案もいただきました。

私たちを理解していただける講師の恵まれた研修会となりました。

摂取する植物の特性を知り、咀嚼機能を維持させられることで初めて運動機能が付いてくるものである、私たちにとっても必要な知識が得られる研修会になりました。

多職種連携といってもいろいろな意味があると思います。職業を繋げていき利益を得ることも多職種連携には必要ですが、利益にならずとも多くの人間がかかわりを持っていくことも多職種連携には必要なことと思います。

双方の観点を持ち、鍼灸マッサージ師が社会貢献出来る事をこれからも模索していきたいと思えます。



☆☆☆スキルアップ研修会☆☆☆

もぐさとお灸に親しむ

協力：株式会社山正

平成30年1月28日(日)

13:00 - 16:00(受付開始 12:30~)

会場 千葉県鍼灸マッサージ師会研修室

千葉市中央区新宿 1-8-11 千葉新宿ビル3F

受講料 2,000円

第一部 もぐさについて

株式会社山正 常務取締役 金安義文氏

昨年秋の関東ブロック大会で好評だったもぐさについての講義を、より深い内容でご講義頂きます。もぐさが出来る行程を紹介して頂くとともに、自分たちでもぐさ作りを体験します。また、様々な種類のもぐさを触りながら、もぐさの選び方や保管方法などの扱い方を学ぶことで、より身近なものに感じられることと思います。もぐさについて普段疑問に思っていることなども、この機会にご質問下さい。

第二部 お灸について

組合理事 小室聡子

鍼に比べお灸については学ぶ機会が少ないと思います。透熱灸、隔物灸、様々なお灸の道具やその使い方を、相性の良いもぐさとともに幅広く紹介し、臨床で使えるお灸を提案します。

今後の予定

日程	内容	場所
平成30年2月4日(日)	よくわかる経絡治療実践セミナー	千葉県師会 事務所
平成30年3月18日(日) 午前	日本における変形性膝関節症の歴史的変遷と鍼灸マッサージ	千葉県師会 事務所
平成30年3月18日(日) 午後	鍼灸師のためのオープンダイアローグ	千葉県師会 事務所

※以上の予定につきましては、それぞれ書面をもって通知いたします。
ご不明な点は事務局(tel043-301-3489)までお問合せ下さい

千葉県鍼灸マッサージ協同組合よりお知らせ

廃鍼事業

協同組合では感染性廃棄物の処理を適切に行っていただくために、下記の内容にて廃鍼事業を行っております。

7L 2,100 円(税別)	20L 2,520 円(税別)
	

鍼灸マッサージ管理システム(レセプトシステム)

治療院向け業務支援、療養費支給申請書作成支援のための鍼灸マッサージ管理システムのご案内です。毎月の申請書作成業務にかかる事務作業が軽減できるシステムとなっております。是非、ご利用ください。

【メリット】

- インストールの必要がなく、すぐに使い始められる
- 患者様のカルテ情報と日々の施術記録から申請書を作成できる
- 同意書の管理ができる(同意書有効期間のチェックも簡単)
- 患者様の予約をスケジュール表で管理できる
- 事務局に提出する書類が自動で作成できる
- 審査チェックや数字が自動計算され、間違いがほとんど起こらない
- 往診距離を自動で計算できる
- 一部負担金の未入金管理が出来る
- 申請書を送付してから決定されるまでの進捗状況が一目瞭然でわかる
- 音声読み上げソフトに対応し、視覚障害者の方でもご利用可能
- スマホ、タブレットでも作業が可能
- 使用方法など分からないことは事務局でサポートします
- 審査手数料が5%⇒4%に減額するプランも選択可能

自由診療の施術記録、予約管理は無料でご利用いただけます。
お申込み、お問合せは県師会事務局までお気軽にご連絡ください。





発行 公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会
〒260-0021 千葉県千葉市中央区新宿 1-8-11
千葉新宿ビル 3階
Tel.043-301-3489 Fax.043-301-3499
<http://www.harikyumassage.jp>

発行責任者 石川英樹
編集責任者 西村亮輔